

メロン

鳥沼のメロン農家の松本さんの農園を見学して、メロンの育て方を教えてもらいました。鳥沼のメロンは6月末から9月末までしゅうかくしています。水はメロンの花がさくまであげないことが分かりました。あまいメロンを作るには毎日メロンを見てあげることが大切だと初めて分かりました。学級園でじっさいに育ててみて、メロンの育て方がむずかしいことが分かりました。

鳥沼のメロンはあまくておいしいので、ぜひ買って食べてみてください！（文責 M. R）



すいか

わたしたちは、学級農園ですいかをそだてました。鳥沼のすいか農家の柿原さんの農園を見学しました。

柿原さんは、4 ha の畑で4万玉のすいかをそだてているそうです。柿原さんは、「みんなの思いに応えたすいかを作りたい。」とっていました。農家さんは、大変な事をふつうにしている、すごいなと思いました。学級農園ですいかを育ててみたものの、とてもむずかしかったです。

鳥沼のすいかは、とてもあまくて、おいしいので、



ぜひ鳥沼のすいかを食べてみてください。（文責 K. N）



鳥沼の野菜

鳥沼には、たくさんの農家さんがいて、メロン、スイカ、玉ねぎ、にんじん、とうきび、アスパラ、などたくさんの野菜がとれます。とくに、鳥沼には玉ねぎ農家さんが多いです。小野さんの玉ねぎ農園を見学に行きました。デガーという機械を動かしてしゅうかくするのを見せてもらいました。たくさんの玉ねぎがありました。小野さんは、「みんなに食べてもらうため、おいしくて大きい玉ねぎを作りたい」という思いでした。

農家さんは、野菜を大切に育てています。みんなにおいしく食べてもらうためなんだと思いました。だから、みなさん、

鳥沼の野菜をぜひ食べてみてください！（文責 S. F）



まとめ

総合の学習では、自転車に乗って農家さんにインタビューしに行ったり、本、iPadで調べたり、鳥や虫の専門の方に話を聞いたりしました。

鳥沼には「自然がいっぱいで人が優しい」など、いろいろなじまんがありました。この学習を通して、今までよりもっと鳥沼を好きになりました。鳥沼は、鳥などの動物がいっぱいて、とっても楽しいです。

みなさん、自然がいっぱいで楽しい鳥沼に、ぜひ来てください。（文責 K. Y）